

しまなみアートミュージアム・デジタルスタンプラリー制作業務 仕様書

1 業務の名称

しまなみアートミュージアム・デジタルスタンプラリー制作業務

2 目的

市内ミュージアムの回遊性を促進するため、スマートフォン等のモバイル端末（以下、スマートフォン等と表記）で利用できるデジタルスタンプラリーを制作運用し、景品配布等を実施することで、しまなみアートミュージアムの認知度向上と誘客促進に取り組むことを目的とする。

3 業務期間

契約日の翌日から令和5年9月30日まで

4 制作業務内容

業務委託により制作するデジタルスタンプラリーは次のとおりとする。

(1) 対象ミュージアム（7館）

大三島美術館、ところミュージアム大三島、岩田健母と子のミュージアム、伊東豊雄建築ミュージアム、上浦歴史民俗資料館（村上三島記念館）、村上海賊ミュージアム、野間仁根バラのミュージアム（吉海郷土文化センター）

(2) システム構築

- ・ デジタルスタンプラリーはウェブ形式によるシステムとすること。
- ・ スタンプ取得は、デバイスのカメラ機能を用いた二次元バーコード読み取り方式等、参加者が分かりやすく取り組みやすい方法を採用し、デジタルスタンプがスマートフォン等に押される（記録される）ようなシステムにすること。
- ・ ミュージアムごとにスタンプラリー用のオリジナルデジタルスタンプを作成すること。
- ・ 対応言語は日本語のほか、英語、中国語（簡体字）、韓国語とすること。

(3) ミュージアムでのスタンプ読み取り

- ・ システムの構築と合わせて、スタンプ獲得場所に設置する二次元バーコード等を作成すること。大きさや形状については、委託者と協議して決定すること。
- ・ 対応言語は日本語のほか、英語、中国語（簡体字）、韓国語とすること。

(4) 運営方法

- ・ 完成したウェブ形式のシステムを既存のしまなみアートミュージアム WEB サイト (<https://www.shimanamiartmuseum.com/>) に連携させること。
- ・ デジタルスタンプを集めた数によって何段階かの達成ランクを設定し、それぞれのランクに対応した記念スタンプが出現し、その画面をミュージアムの受付等で見せることでランクごとの景品と引き換えることができるようにすること。景品と交換後は、記念スタンプの印影を阻害しない形で引き換え済みと分かる表示とするような仕組みとすること。
- ・ デジタルスタンプラリー実施期間は、通年のほか自由に設定できるようにすること。
- ・ 設置ミュージアムでのスタンプ取得において、人員の配置を不要とする運営方法であること。
- ・ 構築されたシステム機能・運営方法を説明する資料（フロチャート、スマートフォン等に表示される画面、収集されたデータの保存画面、収集されたデータの保管方法等）を提出し、委託者に説明を行うこと。

(5) システム維持管理業務

- ・ 安定してシステムを運用できるようトラブル発生時等の運用サポート、保守体制を提示すること。
- ・ 内容の修正や追加（スタンプラリー対象施設の追加、期間限定イベントの開催、景品の引き換え方法等）など将来に拡張性を持たせたコンテンツとすること。

(6) スタンプラリー参加者の集計・分析

- ・ 受託者はスタンプラリー参加時に、年代、性別、地域などの属性を選択（登録）する方式を取り入れるとともに、スタンプラリーへの参加情報のアクセス集計を行うことができる仕組みとすること。
- ・ 受託者はスタンプラリー参加者の集計データをスタンプラリー開催期間中毎月提供するものとする。

5 独自提案

見積金額の範囲内において、仕様を超え、ミュージアムの魅力発信につながる企画を提案するものとする。

6 個人情報の保護

本業務を通じて取得した個人情報については、今治市個人情報保護条例（平成17年条例第21号）その他関係法令等並びに別記の個人情報の取扱いに関する特

記仕様書及び特定個人情報等の取扱いに関する特記仕様書に基づき、適正に管理し、取り扱うものとする。

7 再委託

受託者は、業務の全部又はその主たる部分を一括して第三者に委託してはならない。ただし、業務の一部を第三者に委託する場合であらかじめ委託者の承諾を得た場合は、この限りではない。なお、委託者の承諾を得る場合は、事前に書面にて必要な事項を委託者に届け出なければならない。

8 機密保持

- (1) 受託者は、本業務の実施時において知り得た情報の取扱いに十分留意し、他に漏洩等が行われないようにしなければならない。また、本業務に直接従事する全社員と個別に守秘義務契約を締結するものとする。
- (2) 本業務の遂行に当たって、機密保全、情報公開に関わる全ての事項については委託者の指示に従うものとする。このことは、本業務が完了した後においても同様である。

9 成果物

以下の制作物を作成し、委託者が指定する場所に納品すること。なお、内容等詳細については、契約時に委託者と協議した上で決定する。

- (1) 業務により制作したスタンプをはじめとする制作データやスタンプラリーのビジュアルデータを収録した光ディスク 5 枚 (DVD・BD 等)
- (2) 事業実績報告書、マニュアル 一式
- (3) その他、業務に関係して今治市が指示する物 一式

10 留意事項等

- (1) 本業務の履行にあたり、疑義が生じた場合は、委託者及び受託者双方の協議により処理するものとする。
- (2) この仕様に定めのない事項については、委託者及び受託者で協議の上、決定するものとする。
- (3) 受託者は関係法令を遵守し、誠実に業務を遂行するものとする。
- (4) 委託者又は委託者の関係者から提供を受けた資料等は、本業務にのみ使用するものとする。ただし、第三者に提供する場合であらかじめ委託者の承諾を得たものについては、この限りではない。
- (5) 本業務を遂行するための必要人員は、受託者において配置するものとする。この際、人件費、交通費、宿泊費及び食事代その他必要な費用は、特に指示が

ない限り、すべて契約金額に含めるものとする。

- (6) 受託者は、業務遂行に必要な主たる担当者を配置しなければならない。主たる担当者は、本業務に関する高度な専門的応用能力と豊富な経験を有する者でなければならない。
- (7) 設備・機材は、特に指示がない限り、受託者が調達するものとし、その費用はすべて契約金額に含めるものとする。
- (8) 本業務における成果品及び中間生成物に関する一切の権利及び成果品の所有権、著作権（著作権法（昭和 45 年法律第 48 号）第 27 条及び第 28 条に定められた権利を含む。）は、市に帰属するものとする。また、成果品は、委託者が運営するサイトや SNS 等に自由に使用できるものとし、著作権者人格権を行使しない。